

# 東大和市立第二小学校令和 2 年度卒業式

令和 3 年 0 3 月 2 5 日  
東大和市青少年対策第二地区委員会

令和 3 年 0 2 月 2 5 日に東大和市立第二小学校令和 2 年度の卒業式が挙行され 1 1 5 名の児童が卒業致しました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止の為、卒業式への列席は、教師と卒業生及び保護者一名のみで体育館で実施されましたが、卒業式終了後、満開の桜の同校校庭で、卒業生の保護者及び教員の皆様との卒業の祝賀会が行われました。（尚参加者とは 5 0 m 以上の距離を保って撮影しました）

正門前の表示



校舎北東側の桜



校庭で待機の保護者の皆様



南門での状況(懇談／記念撮影)





卒業式式場(体育館)



第二地区青少年対策委員会  
からの胡蝶蘭



第二地区青少年対策委員会からの  
卒業記念品「どら焼き」



二小卒業生の皆さんへ 🌸  
ご卒業おめでとうございます。今年度は青少  
対の行事を行うことが出来ず、皆さんに会う  
ことが出来ませんでした。  
中学生になって、皆さんが地域の行事に参加  
してくれることを待っています。  
第二地区青少対委員会より



令和二年度

東大和市立小学校卒業式 市長祝辞

春の訪れを間近に感じさせるこの佳き日、  
東大和市立小学校の卒業式が挙行されます  
ことを、心よりお祝い申し上げます。

本日、小学校のすべての課程を修了し、  
卒業証書を手になされました卒業生の皆さん、  
本当におめでとうございます。

卒業生の皆さんには、私から、「あいさつ  
の大切さ」についてお伝えします。

あいさつには、「自分の心を開いて相手に  
近づく」という意味があるそうです。

人は決して、一人で生きていくことはできま  
せん。誰しも人とのつながりなくして、生きて  
いく事はできないのです。

これまでの小学校生活でも、様々な場面で  
あいさつをしてきたことと思います。これから  
も、自分から進んであいさつをし、様々な人と

の関わりを持つことで可能性を広げ、輝かし  
い未来を築いていただきたいと思います。

さて、この一年は、新型コロナウイルスの  
感染拡大により、学校の教育活動にも大きな  
影響がありました。そのような中でも  
卒業生の皆さん、そしてご家族や地域の皆様、  
学校関係者が力を合わせて今回の危機を乗り越え  
ようと努力していただいたことに心強さ  
を感じています。そしてこの経験が、明日への  
一歩を踏み出す原動力になるものと確信して  
おります。

結びに、卒業生をこれまで愛情深く見守つ  
ていただいた、ご家族や教職員の皆様に心  
から感謝を申し上げますとともに、卒業生の  
皆さんの今後のご活躍を祈念いたしまして、  
お祝いの言葉とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。

令和三年三月二十五日

東大和市長 尾崎 保夫

令和二年度 東大和市立小学校 卒業式 告辞

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんは、今日、小学校六年間の全課程を修了し、卒業証書を手に入れました。小学校での充実した生活の思い出を抱き、希望や喜びに満ちあふれていると思います。

保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症の影響がとて大きい中、お子様の心身の健康を支え、学校教育へのご理解とご協力をいただきましたことに御礼申し上げます。

この一年はこれまでにない困難な年でありました。思い描いてきたような活動ができず、我慢しなければならぬことも多かったのではないのでしょうか。それでも皆さんは、最高学年として立派に役目を果たしました。

卒業という大きな節目に当たり、教育委員会から卒業生の皆さんへのはなむけとして、次の話を贈ります。

それは、絶望の淵にしながら、命の尊さを実感し、前を向いて努力している競泳選手の話です。

その人は、池江璃花子選手です。池江選手は2018年、アジア大会で日本人初の6冠を達成し、複数種目で18回日本記録を更新するなど、日本女子競泳界のエースとして、その期待を一身に浴びる存在でした。しかし、池江選手は、2019年、オーストラリアでの合宿中に体調不良を訴え、その後白血病と診断され、長期療養することとな

りました。

池江選手は、想像以上に過酷な闘病生活の辛さから、逃げたいと思った時期もあったそうです。

しかし、支えてくれたたくさんの人への感謝の気持ちと、もう一度プールに戻りたいという熱意で、つらい治療を乗り越え、池江選手は再び水泳の大会に出場することができました。

自分の命の尊さを実感し、目標に向かって努力し続けるという思いが池江選手を支えていたのです。

皆さんにも、自分の力では、どうしようもないことがこれから起きるかもしれません。しかし、あきらめずに、目標に向かって努力し続けることで、困難を乗り越えることができるはずです。

皆さんには、小学校で培った力を支えに、困難や失敗に立ち向かい、より高い目標に向かって、日々の努力を積み重ねていくことを願っています。

結びに、これまで温かく教指導いただきました校長先生をはじめ教職員の皆様、並びに本校の教育にご支援、ご協力を賜りましたご来賓の皆様、地域の皆様深く感謝申し上げます。そして、卒業生のさらなる飛躍を願い、保護者、地域の皆様と共に、今後も学校の支援に努めていくことをお約束して、教育委員会の告辞といたします。

令和三年 三月二十五日

東大和市教育委員会